

令和 6 年度

福島町議会
定例会 3 月会議

令和 7 年 3 月 1 1 日 (火)

一般質問通告書

福島町議会

令和6年度福島町議会定例会3月会議 一般質問通告書目次

番号	氏名	質問事項	頁
1	藤山 大	保育所・幼稚園・公園などの遊具の整備・メンテナンスを	3
2	熊野 茂夫	学校教育環境の調査・分析と対策・支援について	4
3	平沼 昌平	町政執行方針の進捗経過と評価、次世代に向けたデジタル化を推進する人材について	5

令和 7年 3月 4日
10時10分 受領

令和 7年 3月 4日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

福島町議会議員 1番 藤山 大

一般質問通告書

令和 7年 3月 11日開催の令和6年度福島町議会定例会3月会議において、下記について質問したいので、福島町議会会議条例第63条第2項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
保育所・幼稚園・公園などの遊具の整備・メンテナンスを	<p>最近、コロナ感染症の影響もあり、保育所・幼稚園などの子供達が公園や外で過ごす時間が減り、室内で過ごす時間が多くなっていると感じる。</p> <p>公園では、事故や危険な遊び方により遊具が消えつつあり、遊具が減る事で、それぞれの遊具で得られる子供達の心身の発育や身体能力、運動能力、危険察知能力の低下が考えられる。</p> <p>例えば、ブランコからはバランス感覚、滑り台からは平衡感覚、ジャングルジムや回転式ジャングルジムからは全身能力、考える力、感覚器官の強化が得られる。</p> <p>危険を避ける判断力も不足し好奇心旺盛な子供たちが、大人の想像を超えた行動に走り事故を起こす事も考えられるが、そこから学ぶ事も多く有り、安全な遊び方を教えながら、子供の好奇心と運動能力を育てていくことが大事であり、保育所・幼稚園・公園などの遊具の整備・メンテナンスが必要と考えるが、次の点について町長の考えを伺う。</p> <p>① 公園の現況と遊具などの整備の考えは？</p> <p>② 保育所の遊具の現況と補修、メンテナンスの考えは？</p> <p>③ 幼稚園の遊具の現況と補修、メンテナンスと支援の考えは？</p>	町長



令和 7年 3月 4日
10時47分 受領

令和 7年 3月 4日

福島町議会議員 溝部 幸基 様

福島町議会議員 7番 熊野 茂夫

一般質問通告書

令和 7年 3月 11日開催の令和6年度福島町議会定例会3月会議において、下記について質問したいので、福島町議会会議条例第63条第2項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
学校教育環境の調査・分析と対策・支援について	<p>① 福島商業高等学校は昨年、本年度と20名以上の入学者が確保され、当面は存続の目途がついていますが、当校のどのような教育内容が支持され入学者増につながったのか、調査・分析されていますか。されていればその内容をお知らせ願うとともに、今後20名以上の入学者の確保に向けて、福島商業高校の魅力化をどのように進められていくのかお伺いいたします。</p> <p>② 小・中学校の教育環境の改善について、現在、当町は、小学校2校、中学校1校の現状ですが、3校とも校舎の改修が必要な状態にあるのではないかと思います。 特に、福島小学校の南校舎はその時期に来ていると思います。南校舎改修を機に、小学校を1校に統合し、小中一貫教育校・義務教育学校を検討されてはどうかと考えますが、教育長のお考えをお伺いいたします。</p> <p>③ 高校進学支援については、現在、福島商業高校新規入学者に奨励金等が予算化されていますが、福島商業高校以外の進路を選択された生徒にも同様の進学支援をすべきと考えますが町長の考えをお伺いいたします。</p>	教育長 町長



令和7年3月4日
11時03分 受領

令和7年3月4日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

福島町議会議員 5番 平 沼 昌 平

一般質問通告書

令和 7年 3月11日開催の令和6年度福島町議会定例会3月会議において、下記について質問したいので、福島町議会会議条例第63条第2項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町政執行方針の進捗経過と評価、次世代に向けたデジタル化を推進する人材について	<p>令和7年度、町政執行方針のはじめに、町づくりの柱である第6次福島町総合計画・前期実施計画、新たに策定される第3期福島町人口ビジョン・総合戦略の着実な推進により持続可能なまち「ふくしま」を住民と行政が共に創り、町の強みを生かしながら、誇りある郷土の明日を切り拓いていくため、「持続可能な産業への支援」「地域全体で支える子育て支援」「一人ひとりの健康が支える地域福祉」「高齢者に優しく災害に強い環境の整備」「次世代に向けたデジタル化の推進」「第二青函トンネル構想の実現」などに向けた歩みを一歩一歩進める事としている。</p> <p>昨年度の第2期福島町人口ビジョン・総合戦略を含めて町民に対して具体的にわかりやすく進捗経過と評価を広報等へ掲載してはどうかと考えるが如何か。</p> <p>また、住民と行政が、町の強みを生かし、誇りある郷土の明日を切り拓くとしているが、人口減少の加速化が進む中で自助・共助・公助の在り方を含め行政が、住民にこのような面で協力して欲しいなど具体例を挙げて提案していくべきと考えるが如何か。</p> <p>更に、「次世代に向けたデジタル化の推進」については、今や各分野で人材不足が起こっている事を考えれば、当町としても人材の確保や精通した人材を創出する対策の必要性を感じるが如何か。以上三点について伺いたい。</p>	町 長

